

叙
勲故寶田久夫氏
旭日単光章を

受章



故寶田久夫氏

平成20年3月21日に逝去された寶田久夫氏（新）に旭日単光章が授与されました。

故人は昭和54年から12年間、神崎町議会議員として地方自治の発展に尽力されました。

さらに、昭和53年から8年間保護司として、社会を明るくする運動を通じ、地域における犯罪予防運動の推進に多大な貢献をされました。

このたび、その功績が認められて受章されたものです。

「漫画戦争

体験記」を

発行します

町教育委員会では「漫画戦争体験記」を発行することになりました。

この漫画は平成七年に発行された「生命と平和の尊さを私の戦争体験記から」（30話）を編集したものです。

内容は、先の日中戦争から太平洋戦争にかけて、当時神崎町から戦地へ出征された方、あるいは地元や東京などで戦災に遭われた本町ゆかりの方々の貴重な体験記録です。

そしてこの漫画は、戦争の悲惨さ、残酷さを通して平和の大切さを後世に残し伝えるために作成しました。

この体験漫画を広報こうざきに8月号から22回にわたり、毎月折り込んで町内全戸に配布いたします。

お問い合わせ 教育委員会

☎ 72 1601

ふれあいプラザに泊まって行ってきます & ただいま

通学合宿に児童23名が参加

神崎ふれあいプラザで宿泊しながら、学校に通う「通学合宿」が5月29日から31日で行われました。

合宿は異年齢との生活や地域の人達と交流体験をもとに、子ども同士や大人とのふれあいの中から人間関係を深め「生きる力」を育てること、子ども会や青少年相談員・住民のボランティアが支援をすることに、地域で子どもを守り育て、地域の教育力」

を高めることをねらいとしています。

子どもたちは、プラザを拠点に食事の買出し・準備・調理、カーリングや紙飛行機で地域住民との交流、カップケーキづくりに挑戦しました。また、風呂は12軒のお宅が提供してくれ、支援してくれた人々の優しさにふれ、味わった事のない楽しいひとときを過ごしました。この通学合宿の活動では、中学生

（通学合宿二期生）を含め99名のボランティアの支援があり、安全に配慮しながら多くのことを体験できました。

子どもたちは「二泊三日の生活を全て班で協力してできたことが良かったです。また、多くの人の支援により、いろいろな体験ができた事を感謝したいです。今年の通学合宿は楽しかったので来年も参加したいです。」と笑顔で話していました。



食事の準備をする児童たち



よく飛ぶ紙飛行機を手にとり！